



創 立 1993年12月1日
 事務局 〒286-0106 成田市取香 500
 ホテル日航成田
 TEL/FAXL 0476-24-5044
 例会場 ホテル日航成田内
 TEL 0476-32-1144

成田コスモポリタンロータリークラブ週報



2024～2025年度 国際ロータリー会長のテーマ
 ロータリーのマジック

【会長 ステファニー A. アーチック】

成田コスモポリタンRCターゲット
Let's enjoy our own club activity!
 (我々独自のクラブ活動を楽しみましょう)

〔会長：横山 英樹〕

第1468回 例会

令和7年1月15日（水）

《認定NPO法人 いすみ竹炭研究会》

担当：奉仕活動統括委員会

萩原康宏委員長・長谷川浩史会員・池田和彦会員・片岡孝治会員

- ◇ 点 鐘 横山 英樹 会長
- ◇ ロータリーソング 我等の生業
- ◇ 四つのテストの唱和 大矢 桂介 会員



- ◇ お客様紹介 認定NPO法人 いすみ竹炭研究会
 理事長 西澤 真実 様 ・ 沼田 菜月 様



◇ ニコニコBOX

- ・高木 正尊 会員エレクト (スピーチ無し)

《会員のみなさま、明けましておめでとうございます。先週の市長例会を欠席しました。遅ればせながら新年のご挨拶をいたします。本年もよろしくお願い申し上げます。》

- ・川島 健太郎 会員



《皆さんこんにちは。私事で恐縮でございますが2月1日付で人事異動が命じられました転勤することとなりました。品川天王洲アイルにあるALSO K介護事業会社の「㈱らいふ」の取締役として異動となります。また、兼務発令として、できて3、4ヶ月の会社の「㈱科学的看護介護研究機構」の出向を命じられました。個人的には介護分野には馴染みがないのですが、精いっぱい頑張っていこうと思います。4年半にわたり着任したころはコロナ真っ盛りで例会もほとんどなく、ようやく皆様と懇親を深められましたところですが、さみしいかぎりです。ニコニコではなくシクシクですが大変お世話になりました。》

- ・鈴木 哲雄 会員 (村島会員代理)

《1月2日「日村のせっかくグルメ」(TBSテレビ)に私の店「花むら」が放送され、お客様でお越しいただいていた、藤崎政弘会員、神谷修一会員夫妻が映され、藤崎さんが騒いでくれたおかげで、店の予約が例年の3倍になっています。テレビの影響はすごい。ありがとうございます。》

- ・村島 義則 会員



《元日(12月31日夜間より)より参拝客用駐車場順調です。外での誘導で体重も4kg落ちました。血圧も下がりました。リバウンドに気をつけます。》

◇ 会長挨拶 横山 英樹 会長



皆さん、こんにちは。先週干支のお話をした際に、会員で年男の方がお二人と言いましたが、平野会員と並木源幸会員および、小泉榮助会員も年男で、全部で5人でした訂正させていただきます。調べが足りず申し訳ありませんでした。

先週は今季最大の寒波となり、日本海側は大雪でした。今年は近年では例を見ないほどの大雪です。現地の方々は雪かきで本当に大変なことと思います。私は北海道育ちですから、その苦勞がよくわかります。雪かきが嫌で北海道に戻らなかったくらいですので。特に旭川市に住んでいた時は大雪が降ると、道路が雪で封鎖されるため、朝4時頃に大型のラッセル車が道路上の雪を横に押しつけてくれます。まずその際の轟音と振動で起こされます。ラッセル車は道路上の雪を押しつけるだけで、もって行ってはくれないため、その雪は壁のように自宅玄関方向にたまります。5時過ぎには親父が我々も起こして、家族総出でそ

の雪を別のところに持って行くのです。そうしないと家から道路に出ることができません。その雪が重くて、朝から相当な重労働となります。寒いし、眠いし、息は切れるし、で学校に行く前から疲れてしまいます。子供にとっては本当に大変で苦痛でした。また雪害で亡くなる方も少なくありません。特に屋根の雪下ろし作業の際に、落ちて雪に埋まり、本人は気絶して、そのことに誰も気づかないと、そのまま凍死してしまいます。また屋根の雪が大量に落ちてきて同様に埋もれて凍死ということもあります。こちらではこのような話をしても、実感がわかないと思いますが、今年も東北や北陸で同様にお亡くなりになられた方が複数発生しています。雪国出身の人にとっては本当に怖い事例です。

さて本日の卓話は認定 NPO 法人「いすみ竹炭研究会」の代表である西澤様をお招きしております。「いすみ竹炭研究会」さまは里山の放置と大地の衰退によって大繁殖を続ける放置竹林を整備し、切った竹を竹炭という資源に変えることで、大地再生、放置竹林問題解決、里山保全、地球温暖化防止に取り組んでおり、第 26 回地球倫理推進賞を受賞するなど、各本面からその活動が注目されています。西澤様、本日は活動の紹介をよろしくお願いいたします。

また恒例の寄付金箱を回しますので、皆様方のご協力をお願いして会長挨拶といたします。ありがとうございました。

◇ 委員会報告その他 なし



◇ 副幹事報告 藤崎 祥弘 副幹事

- 回 覧： なし
- 例会案内・変更： なし
- その他： 1月理事会報告

卓 話

認定 NPO 法人 いすみ竹炭研究会 理事長 西澤 真実 様



本日は、講演の場をくださいましてありがとうございます。
私たちは「竹炭が地球を救う」という強い志を抱き、2016年11月に誕生いたしました。

拡大し続ける放置竹林を地球再生資源の竹炭に生まれ変わらせ大地に還し、豊かな自然を取り戻す活動をしています。月～金、毎日ボランティアで作業し、その他に月に2回のイベントを開催しています。

第一日曜日は、いすみ市の和泉浦海岸にて流竹を竹炭にして海の浄化と美しい海岸を作るイベント開催。第三日曜日は、いすみ市の大栄寺にて開放炉による竹炭づくりイベント開催。整備完了現場 93 件、総面積 78400 坪（野球場だと約 20 個分）製炭量 896 トン

今、全国に竹炭で大地を再生し、豊かな自然環境を取り戻そうとする団体が急速に増えています。嬉しい限りです。

全国どこでも竹炭が生まれ竹炭が大地に還されたら、すごいスピードで大地は蘇り自然環境は回復いたします。これからも、地球儲けのために全力で臨んでまいります。



奉仕の志である貴会の益々のご発展と皆さまのご健勝を心よりお祈り申し上げます。

人間が便利社会を追い求め続けることによって、たくさんの自然が壊され、水、空気、土が化学物質で汚染され、多くの生き物が絶滅し、地球規模での自然破壊が進んでいます。

大地衰退や里山の放置と荒廃によって、異常繁殖した竹が、周囲の木々を次々と侵食し、陽の光や空気の流れを遮断しながら凄いスピードで広がっています。これは生物多様性の劣化を招く、深刻な環境問題です。このままだと日本の森林や里山は全て竹やぶになってしまうでしょう。

いすみのいーすみ
竹炭が地球を救う

認定NPO法人いすみ竹炭研究会は、荒れた竹林を優しい陽の光と心地よい風が通る美しい竹林に整備し、切った竹を竹炭という資源に変え、大地に還しています。竹炭が、地球の自然環境を改善する資源であることを一刻も早く多くの人に伝えたくて、このパンフレットを作成しました。

今、私たちを使えと言わんばかりに無尽蔵に増え続け、大地を飲み込むように広がる竹たち。竹を竹炭にして大地に還せば、水も、空気も、土も、綺麗になり半永久的に大地を再生し続け、地球温暖化も止めてくれます。

090-9012-8270 (代表 西澤)
isumi.tikutan@gmail.com
いすみ竹炭

地球と地球の
いすみのいーすみ

認定NPO法人
いすみ竹炭研究会
竹炭を作って 大地を再生しています

クラブ寄付金・会員寄付金贈呈



◇ 点 鐘 横山 英樹 会長

☆ 本日の料理



◇ 出席報告 *メーキャップは前後2週間です。

	日 付	会員数	免 除	出 席	欠 席	M U	出 席 率	補 正 出 席 率
前々回修正	12月18日	71名	9名	31名	21名	11名		66.67%
本日例会	1月15日	71名	9名	27名	38名	0名	41.54%	

・成田コスモポリタンロータリー・クラブ事務局

〒286-0106 成田市取香500 ホテル日航成田内 TEL/FAX 0476-24-5044

・例会場 ホテル日航成田内 TEL 0476-32-1144 FAX 0476-32-0022